

【2月の被害例】

1. モンサンミッシェルの観光ツアーに参加中、モンサンミッシェルから集合場所までのシャトルバス内にていつの間にか貴重品を盗まれていた。(男性旅行者)
2. RER乗車中、シテ駅付近で隣に座っていた男が小銭を落とし、拾おうとして屈んだりして体に触れていた。気づいたらポケットに入れていた財布が盗まれていた。(男性出張者)
3. Maison de la Culture の駐車場に車を止めて、戻ってきたらカギが開いており、携帯とリュックが盗まれていた。窓を少し開けていたので、そこからカギを開けられた可能性がある。(男性旅行者)
4. ベルシー駅でメトロに乗った際、リュックを網棚の上に上げようとしたら、男性が手伝うと言ってきた。その時にもう一人の男性がお金を落とし、拾うのを手伝っていたら、リュックを持って走り去ってしまった。(女性旅行者)
5. エッフェル等前の橋の上を歩行中、男性から足をかけられ、その後、フランス語で何かずっと話しかけられていたが、その間に貴重品を盗まれた。(男性旅行者)
6. 凱旋門内のショップにて、2人組の男女に話しかけられ、コートの背面にペイントがついていることを指摘された。その隙に貴重品が盗まれていた。(女性旅行者)
7. 地下鉄3号線のガルニエ駅を降りる際に後ろから男性に押された。その後、ショルダーバッグのチャックが開いており貴重品が盗まれていることに気づいた。(女性旅行者)
8. 地下鉄7号線で若い女の子の集団が乗車してきて押された。その時にショルダーバッグの紐を切られたようで、そのままバッグをひったくられ、集団は逃げ去った。(女性旅行者)
9. 北駅のメトロ発券機付近にて男性からコートに何か着いていると話しかけられ、カバンを置いて汚れを拭いている間にカバンを盗まれた。(男性旅行者)
10. ルーブル美術館内を散策中、気づいたらバッグが開けられており、貴重品を盗まれていた。(男性旅行者)